

7-1. SAM 活動及びクラブ活動

◆ SAM 規定

1. 名称

この組織は、中村学園の学生と職員により構成され、名称を School Activity Members とい、SAM(サム)と称する。

2. 目的

中村学園の学生がクラブ活動に勤しみ、イベントや地域貢献活動を企画・運営し、学園生活をより充実させることを目的とする。学園は学生の専門教育以外の企画・接遇などの能力向上を促し、アイデア・想いをカタチにする場を提供する。また、職員は学生の自主活動の促進を図り、支援する。

3. 活動

- (1) イベントの企画立案・運営を通じて、学園グループの交流と学生主体活動の促進
- (2) クラブ活動の活性化
- (3) 地域貢献とボランティア活動の推進

4. 組織

- (1) メンバーは中村学園に在籍する学生と職員の全員である。
- (2) 活動は次のメンバーで運営する。
 - ① Event SAM: クラスで自主性がある学生 2 名を選出、イベントやボランティア活動の行事運営を行う。ただし、クラス人数が少ないなど選出が困難な場合は、SAM 職に相談の上、学校単位で運営に必要な人数を担保する。
 - ② Club SAM: クラブ部長とし、クラブの広報、年間計画策定及び活動を行う。
- (3) 学園は SAM 活動を支援するため、職員を SAM 職として配属する。

5. 任期

- (1) Event SAM、Club SAM の任期は1年とする。
- (2) 活動年度の5月中に組織され、翌年度第一回 SAM 会議前日までとする。
ただし、最終学年は卒業で役割を終える。

6. 運営

- (1) 組織結成と役員選出のため、Event SAM・Club SAM、それぞれが5月までに第一回会議を行う。
- (2) 6月以降は Event SAM・Club SAM、それぞれが必要に応じて話し合いを行う。
- (3) SAM 主催のボランティア活動を行う。学園全体のボランティア活動は SAM 職が指揮する。
- (4) Club SAM は、各クラブ活動の計画と活動状況を確認し、円滑な活動を支援する。
- (5) イベントは、開催 1 カ月前までに SAM 職を通じて学園の承認を得る。
- (6) SAM 職は、年間活動計画策定とクラブ活動計画確認のため、5 月に SAM 職会議を行う。

7. 予算

- (1) クラブ活動予算は年度当初に総額が決定され、SAM 職は各クラブの活動予算目安の計算と年間活動計画を基に各クラブと協議し予算を配分する。学園承認の上、各クラブ主顧問に当年度のクラブ予算額を伝える。
- (2) 予算執行と会計手続きは、クラブ顧問及び SAM 職が責任を持って行い、SAM 職リーダー及び SAM 職サブリーダーの承認を得る。

◆ イベント・ボランティア活動実績

25年	4月	入学式 SAM・クラブ紹介 クラブ登録
	5月	クラブ主顧問会議
	8月	キッズハッピープロジェクト(小学生おしごと体験会) エコキャップ回収・提出
	10月	ハロウィン装飾・イベント
	11月	N★FES、赤い羽根募金 地域清掃活動・フォカッチャ体験
	12月	クリスマス装飾・イベント
26年	1月	エコキャップ回収・提出
	3月	26年度用 SAM 冊子製本

◆ クラブ活動実績

登録クラブ	活動実績
ウォーキングヘルスクラブ	2回
カクテル部	21回
クールジャパン	1回
軽音部	7回
ゴルフ部	8回
サッカー部	3回
吹奏楽部	31回
ダンス部	24回
バスケットボール部	6回
PAPPAKA クラブ	3回
バドミントン部	7回
バレー部	10回
ボウリング部	6回

7-2. カウンセリング

スクールカウンセラーの設置

場所：学生相談室を校舎外の近隣に設置

日時：毎週水曜日 15～19 時まで開設

方法：学生は予約電話をカウンセラーへかけて相談日時を決定

告知：4 月オリエンテーションにてカウンセラーを紹介